

JR 北伊予駅界隈ええとこめぐりⅣ

昭和5(1930)年2月27日北伊予駅が開業した。明治29(1896)年の伊予鉄郡中線開通から実に34年を経たことになる。線路は山王原の林を切り開いて敷設された。それまでの山王原はうっそうとした雑木のなかに^{ひょうしや}避病舎があり、子どもは恐れて近づかなかったという。^{ひらわか}平若左近の墓も開発に伴い禅正軒庵に移設されている。

また、この年から、それまでは讚予線といわれていたが、予讚線という呼称に変わった。山陽線と紛らわしいのがその理由らしい。伊予鉄道郡中線と森松線の谷間にあったこの地域に住む人々にとっては、待望の鉄道開通であったに違いない。

北伊予駅には本線の他に貨物引き込み線もあり規模の割に線路が多い。これにはわけがある。国鉄(現JR、当時鉄道省)は、大正11(1922)年の「鉄道敷設法」で「愛媛県松山附近ヨリ高知県越知ヲ経テ佐川ニ至ル鉄道」と、松山-高知間の鉄道敷設を計画していた。北伊予駅から三坂峠を越え高知の越知町を通り西佐川駅で土讃線と合流させる計画であっ

た。鉄道は実現できなかったが、後の国鉄バス(現在のJRバス)路線が鉄道先行バス路線として設定された。

駅南の踏切脇に「子聖道」案内石碑がある。「右松山道後道 左谷上山郡中道 西松前子聖道」とあるから、松山方面からや久万街道を下ってきて郡中や西古泉の子聖大権現へ向かう多くの人々が、ここを利用していたのであろう。次号に続く。(麻生英毅記)【参考文献】愛媛県教育委員会編「えひめ、昭和の記憶 ふるさとのくらしと産業 12-松前町-」愛媛県教育委員会 2018



1 JR北伊予駅 今も昭和5年開業当時のままの姿である。往時は農産物や鉱山資源など荷物の輸送量も多く、日本通運の支店も開設されていた。今は無人駅になっている

2 道標の石碑 子聖大権現の縁日には、霊験を求めて大勢の参拝者がこの道標を頼りに列をなして西古泉に向かったという。子聖道の案内石碑は、道路工事などで散逸してここに残る一基のみとなった。土地所有者のご好意で現在の位置に移設されたが、歴史的遺物が消滅することは残念なことである 6月8日(土)の歴史散歩は、伊予市の伊豫岡八幡神社ほか周辺を訪ねます。8時30分に松前庁舎南駐車場を出発。交通費500円必要。お申し込みは麻生まで。

松前史談会(麻生) ☎ 090-4472-8136

【開館時間】 9時～22時 【休館日】 12月28日～1月4日
 ◆東公民館 神崎 210 ☎ 984-1159 FAX 984-1457
 ◆西公民館 北黒田 966-2 ☎ 984-5313 FAX 984-5313
 ◆北公民館 昌農内 456-1 ☎ 984-7529 FAX 984-9398

西公民館では、65歳以上の人を対象に、次の日程で高齢者大学(全8回)を開催予定です。地域の皆さんと一緒に元気に参加してみませんか。

| 開催日 | 講座名 |
|------------|-------------------|
| 7月 3日(※) | 開講式 高齢者への身近な防災 |
| 8月 7日(※) | 「うた」に込められた想い |
| 9月 11日(※) | 高齢者にも分かりやすい税金の話 |
| 10月 2日(※) | 軽スポーツ大会 |
| 11月 6日(※) | 館外研修 |
| 12月 10日(※) | 完熟一期座公演 |
| 1月 15日(※) | 今日から始める脳と体のトレーニング |
| 2月 5日(※) | 園児とふれあい交流 閉講式 |

※ 内容や日程を変更する場合があります。



④ 熱い戦いが繰り広げられた軽スポーツ大会
 ⑥ 館外研修で香川県善通寺へ ※共に昨年度の様子

community learning center
公民館 だより
 毎月順番に活動内容をお届け!
西公民館 高齢者大学を開催します

Let's Enjoy Books
ふるさと ライブラリー
 ◆開館時間 9時30分～19時
 ◆問い合わせ ☎ 985-4140 FAX 985-1386
 https://www.i-masaki.jp/library/
 ◆6月の休館 28日(金)
 おはなし会
 15日(土) 19時～
 文化センター
 1階
 リハーサル室

◆新着本 紹介

毎週新しい本を入荷し、随時、新着本コーナーに展示しています。貸し出し状況、予約状況はお問い合わせください。

▶それは令和のことでした、
 歌野晶午・著
 祥伝社



ラスト1行で驚かされる八つの短編集。「彼の名は」…小学生のときからいじめられ、母親から胸を張れと言われてるが、いじめはエスカレートしていく。その理由とは—

▶ゆうびんの父
 門井慶喜・著
 幻冬舎



郵便制度の祖、前島密。土農工商の身分制度が色濃く残る時代に生まれ、生後間もなく父を亡くして後ろ盾のない彼が、どのようにして道を切り開いていったのか

▶密室法典
 五十嵐律人・著
 KADOKAWA



霞山大学に通う古城が運営する「無料法律相談所」は、法律に関わる事件を解決する自主ゼミ。模擬法廷で起こった密室事件など、今回もさまざまな事件の相談が持ち込まれる

▶フェス旅
 津田昌太郎・著
 小学館クリエイティブ



「サマーソニック」などの日本四大ロックフェスをはじめ、1年を通して全国で開催される音楽フェスについてのガイド本。フェスを主催するアーティストのインタビューや参加時のマナーなども紹介



一言で「捨てる脳」といっても、「もったいないから」「家族が散らかしてしまいうから」など理由はさまざま。チェックリストで自分の脳の傾向を知り、「捨てる脳」へ生まれ変わろう

▶気持ちも頭もスッキリする! 捨てる脳
 加藤俊徳・著
 自由国民社



読み継がれる名作から異世界へ誘う傑作、詩歌まで。読み始めたら止まらない160冊を紹介。子どもから大人まで、次に読む本に悩める人におすすめしたい1冊

大好評の「大人のための夜のおはなし会」再び!

今月のおはなし会

今月のおはなし会は「月夜と音楽」。プレーメンリンガーズによるハンドベルの演奏と当館職員による朗読のコラボレーションです。

今回は小川未明「月夜とめがね」と夏目漱石「夢十夜」から「第一夜」を朗読します。

ハンドベルの繊細な音色と、すてきな夜にぴったりのお話をお楽しみください。

◆日時 6月15日(土) 19時～

◆場所 文化センター1階リハーサル室

※ 19時開演のため、子どもだけの参加はご遠慮ください。大人と一緒にお願いします。